



2020年8月7日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組みについて

JR東日本水戸支社では、グループ会社と一体になり、お客さまに安心して鉄道をご利用いただくために、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた駅・車両設備等の消毒清掃を進めています。

1 駅での取組み

消毒液により、お客さまが触れる部分（自動券売機、自動改札機、階段の手すり、エスカレーターベルトなど）の拭き清掃を実施しています。また、アルコール消毒液の設置をしています。



自動券売機の消毒清掃の様子



改札機器の消毒清掃の様子



エレベータの消毒清掃の様子



消毒済ボールペンの設置

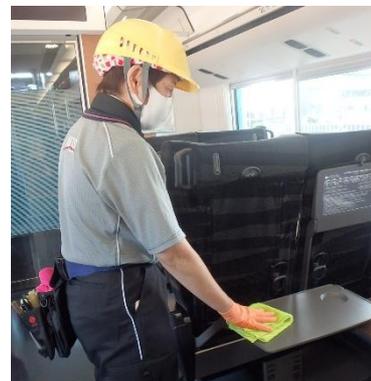


アルコール消毒液の設置

2 車内での取組み

(1) 車両の消毒清掃

水戸支社所属の全旅客車両について、消毒液を使用した拭き清掃を実施しています。



車両の消毒清掃の様子

(2) 社員による車内消毒の取組み

車両基地における消毒液を使用した清掃のほかに、乗務員職場の社員による駅で折り返す一部列車を対象とした、車両（手すり・つり革等お客さまが触れる部分）の消毒を実施しています。



乗務員職場の社員による消毒清掃の様子

3 店舗・ホテルでの取組み

エキナカや駅ビルの店舗、ホテルにおいても、消毒清掃や飛沫拡散防止シート、アルコール消毒液の設置、客席や会計時のソーシャルディスタンスを確保する取組みを行っています。



(NewDays)



(水戸駅ビル エクセル)



(星野リゾートBEB5土浦)

消毒清掃の様子